

平成27年3月11日(金) 12:30~
神宮球場

第71回JABA東京スポニチ大会
Dブロック予選リーグ2回戦

VS

日本新薬

3点差を追いかける4回、1アウトから2番増野、3番竹内が連続ヒットで1・2塁、4番大野が三振で2アウト、5番加藤の初球にランナーがダブルスチールを成功させる！更に相手捕手の悪送球が絡み3塁に進んだ増野がホームインし1点を返す！！

1-5と点差を広げられ迎えた7回、先頭の5番加藤がレフトへの2塁打を放ち0アウト2塁、続く小川の内野ゴロでランナーが進み1アウト3塁、7番本田がライトへのタイムリーヒットを放ち1点を返す！その後8回9回もランナーは出すがあと1本が出ず得点することが出来ず2-6で敗戦する。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	0	0	2	0	1	2	1	1	7
	得点	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
日本新薬	安打	0	1	3	0	1	1	1	1	×	8
	得点	0	1	2	0	1	1	1	0	×	6

先発は新人の三宮。2回2つの四死球で1アウト1・2塁とすると7番打者にレフトへのタイムリーヒットを浴び1点を先制される。続く3回にも1アウト1・2塁から4番打者にライトへのタイムリーヒットを浴び2点目を取られたところで交代。この日の三宮はなかなか制球が定まらずほろ苦いデビュー戦となった。尚もピンチは続き2番手の鈴木が5番打者にライトへのタイムリーヒットを浴びこの回2点を失い点差は3点に広がる。

1点を返した後の5回、2アウト2塁から4番打者にレフトへのタイムリーヒットを浴び1点を返される。6回からは3番手の古田が登板する。この回先頭の6番打者にライトへのソロHRを浴びる。更に7回にも2アウト3塁から4番打者にセンターオーバーのタイムリー3塁打を浴び6点目を献上する。この日は四死球を全て得点に絡ませてしまうという投手陣にとって課題の残るゲーム内容となった。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	DH	宮川	公法人第三部	4	4	0								0.000	
2	8	増野	丸の内支社	3	3	1	1				1			0.333	
	8	手銭	品川支社	1	1	0								0.000	
3	7	竹内一	町田支社	4	4	3	3				2			0.750	
4	5	大野	総合法人第三部	3	3	0								0.000	
	H	泉澤	新人	1	1	0								0.000	
	5	森川	総合法人第一部	0	0	0								#DIV/0!	
5	9	加藤	新宿支社	4	4	1		1						0.250	
6	3	小川	新人	4	3	1		1				1		0.333	
7	6	本田	さいたま支社	4	4	1	1			1				0.250	
8	2	道端	新人	2	2	0								0.000	
	H→2	尾嶋	丸の内支社	2	1	0						1		0.000	
9	4	井村	東京本部	2	2	0								0.000	
	H	野地	総合法人第五部	1	1	0								0.000	
	4	木内	事業法人部	1	1	0								0.000	
計				36	34	7	5	2	0	0	1	3	0	2	0.206

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	三宮	新人	×	2 1/3	13	59	3	0	3	3	3	11.57
2番手	鈴木	総合法人第三部		2 2/3	10	35	2	1	1	1	1	3.38
3番手	古田	立川支社		3	13	36	3	1	1	2	2	6.00
計				8	36	・	8	2	5	6	6	6.75